

◆◆◆ 6 款 農林水産業費 ◆◆◆

[1項 農業費]

3目 農業振興費

職業として選択できる魅力ある農業の実現

- 新農業政策構築事業 1,042 千円
- 担い手経営力強化事業 11,721 千円

- ◇集落営農法人化支援事業費補助金 9,000千円
水田農業の基幹的な担い手を育成・確保するため、集落営農組織の法人化に要する経費を支援する。
- ◇園芸作物導入支援事業費補助金 2,500千円
集落営農法人や認定農業者の経営力を強化するため、園芸作物の新規導入に要する経費や生産拡大に要する経費の一部を助成する。

- 久留米産農産物の販売力強化事業 17,866 千円

- 農業所得の向上につなげるため、久留米産農産物のブランド化、農産物輸出、6次産業化や農商工連携など販売力強化事業を展開する。
- ◇農産物ブランド化事業 6,238千円
 - ・ロゴマーク活用による認知度向上 2,784千円
 - ・久留米ブランド農産物の育成 1,454千円
 - ・久留米産農産物の映像情報の発信 【新規】 2,000千円
- ◇農産物の輸出促進事業 4,237千円
 - ・「九州フェア」PR支援(シンガポール) 【新規】 241千円
- ◇6次産業化推進事業 3,691千円
 - ・6次産業化推進事業費補助金 3,000千円
- ◇農商工連携支援事業 3,700千円
 - ・農商工連携見本市の開催 2,400千円

- 青年・女性農業者育成事業 119,845 千円

- 次世代の担い手を確保・育成するため、就農前の農業技術の習得や就農後の経営力向上のための支援を行うとともに、青年農業者や女性農業者の育成・活動支援を行う。
- ◇農業次世代人材投資事業費補助金 111,125千円
- ◇農業実践研修事業費補助金 3,000千円
- ◇就農支援金 【新規】 3,000千円
- ◇担い手育成総合支援協議会補助金 1,620千円
 - ・女性農業者研修会 236千円

- 農業担い手連携強化事業 4,142 千円

- 地域農業活性化事業 32,937 千円

- ・地域農業振興補助金 21,397 千円
- ・農業まつり補助金 8,934 千円
- ・農業制度資金利子補給金 837 千円

- 食料・農業・農村基本計画策定事業 273 千円

- 水田農業等総合対策事業 90,733 千円

- 経営所得安定対策事業 43,162 千円

- 環境保全型農業直接支払事業 18,128 千円
- 園芸農業等総合対策事業 1,239,679 千円

高い収益性と活力ある園芸作物の産地形成や、その持続的な発展を促進するため、ハウス等の施設や省力機械等の整備にかかる経費の一部を助成する。

◇活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金(71件) 324,908千円

◇産地パワーアップ事業費補助金(42件) 892,715千円

- 地域特産物普及推進対策事業 1,309 千円
- 植木・花き振興対策事業 5,375 千円
- 地産地消推進事業 2,943 千円
- 農業振興地域整備計画事業 1,036 千円
- 農地流動化促進対策事業 15,376 千円
- 中山間地域等直接支払事業 11,452 千円
- 荒廃農地対策事業 4,000 千円
- 農地中間管理事業 16,184 千円

・農地集積・集約化対策事業費補助金(地域集積協力金・経営転換協力金) 14,904千円

・力強い水田農業確立事業費補助金(農地集積交付金) 1,280千円

- 食育推進事業 2,823 千円

・食育推進事業費補助金 2,423千円

・農産物学校配布業務委託【新規】 400千円

- 体験交流促進対策事業 6,554 千円

・学童農園設置事業費補助金 4,600千円

- ふれあい農業公園費 25,896 千円

花と緑あふれる空間づくり

- みどりの里地域活性化事業 14,270 千円

耳納北麓地域の活性化と緑花木産業の振興を目指すため、数多く点在する地域資源を活用した取り組みを実施する。

◇農家民泊準備業務委託【新規】 4,184千円

◇耳納北麓地域農業体験等業務 1,422千円

◇フルーツ観光モデル事業費補助金 3,500千円

◇緑花木販路拡大事業費補助金【新規】 1,000千円

◇巨峰開植60周年記念事業費補助金【新規】 1,000千円

◇つばきフェア補助金 3,100千円

- (一財)久留米市みどりの里づくり推進機構助成 34,511 千円

- フラワー都市交流事業 1,343 千円

- 複合アグリビジネス拠点事業 4,676 千円

【新規】久留米つつじ振興対策事業

40,589 千円

市の花である「久留米つつじ」の生産振興を図るため、つつじの名所の再整備やイベントでのPR等を実施する。

◇つつじの名所再整備事業	34,500千円
・久留米森林つつじ公園	5,000千円
・久留米百年公園	24,500千円
・筑後川くるめつつじ園	5,000千円
◇緑花木出展事業(首都圏)	1,089千円
◇つつじサミット補助金	2,000千円
◇つつじまつり60周年記念事業費補助金	3,000千円

4目 畜産業費

○ 畜産振興総合対策事業	459,755 千円
・強い畜産業づくり対策事業費補助金	405,039千円
・ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金	44,091千円
・優良乳用基礎雌牛導入事業費補助金	3,437千円
・酪農ヘルパー利用組合強化対策事業費補助金	2,924千円
○ 土づくり推進対策事業	4,212 千円

5目 農地費

○ 農業用施設維持管理事業	81,424 千円
○ 農業施設用地管理事業	6,738 千円
○ 農地防災事業	87,385 千円

農業用施設(ため池、堰、クリークなど)による自然災害の防止及び農業用施設の効用低下の回復等を目的として施設整備を行う。

◇ため池改良工事	40,000千円
◇県営農地防災事業	46,162千円
・県営農地防災事業費負担金(八ノ江井堰ほか)	17,269千円
・県営クリーク防災機能保全対策事業費負担金	4,729千円
・災害に強いため池等整備事業費負担金	4,450千円
・県営水利施設整備事業費負担金(浮島地区)	11,150千円
・農村環境整備事業費補助金	8,564千円

○ 農村総合整備事業	189,592 千円
・県営農村振興総合整備事業費負担金	185,000千円
○ 農業用施設整備事業	202,726 千円
・農道整備事業	105,500千円
・用排水路整備事業	74,150千円
・交通安全施設設置業務委託	3,200千円
○ 農業集落排水事業特別会計繰出金	150,000 千円

※農業集落排水事業特別会計については71ページに掲載

7目 農業開発費

- 国営土地改良事業 107,483 千円
 - ・国営耳納山麓土地改良事業 66,695千円
 - ・国営筑後川下流域土地改良事業 20,678千円
 - ・国営造成施設管理体制整備促進事業 19,953千円
- 生産基盤整備事業 306,841 千円
 - ・県営担い手育成基盤整備事業 122,999千円
 - ・県営土地改良事業 34,316千円
 - ・県営かんがい排水事業 3,741千円
 - ・農地耕作条件改善事業【新規】 145,590千円
- 生産環境整備事業 345,750 千円

高齢化、混住化が進む農村地域において、農地(青地)やそれに連続する一体的な農地(白地)の保全管理のために、農業者のみならず地域住民が一体となって農村地域を守る活動等に対して支援を行う。

- ◇多面的機能支払事業交付金 337,194千円
 - ・農地維持支払 157,427千円
 - ・資源向上支払(共同活動、施設の長寿命化) 179,767千円

[2項 林業費]

2目 林業振興費

- 四季の森づくり 403 千円
- 森林総合整備事業 32,614 千円
 - ・荒廃森林再生事業 26,140千円
- 有害鳥獣広域防除対策事業 25,055 千円

有害鳥獣の捕獲体制の強化、侵入防止柵・防鳥ネットの設置等により、農作物への被害を防止する。

- ◇鳥獣被害対策実施隊員報酬 2,112千円
- ◇鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 18,660千円
- ◇有害鳥獣被害防止施設整備費補助金 600千円
- ◇久留米地区有害鳥獣広域防除対策協議会補助金 3,650千円

- 林道整備事業 12,310 千円

[3項 水産業費]

1目 水産業振興費

- 内水面漁業振興対策事業 3,091 千円
 - ・全国海づくり大会福岡大会関連事業【新規】 510 千円

◇◇◇ 7 款 商 工 費 ◇◇◇

[1項 商工費]

2目 商工業振興費

- 中央卸売市場事業特別会計繰出金 111,000 千円

※中央卸売市場事業特別会計については69ページに掲載

- 地方卸売市場事業特別会計繰出金 1,000 千円

※地方卸売市場事業特別会計については70ページに掲載

新たな価値を生む新産業・新技術の創出育成

- バイオ産業振興事業 118,111 千円

福岡県と連携して、バイオ技術を核とする新産業の創出やベンチャー企業等の集積を推進するとともに、地域企業・大学と理化学研究所の連携事業を推進する。

◇バイオ産業振興事業費補助金	23,817千円
◇バイオベンチャー等育成事業費補助金	92,960千円
・理化学研究所等との連携事業【新規】	60,959千円

- ビジネスインキュベーション支援事業 24,050 千円

独自の技術やアイデアをシーズとした起業や事業拡大を促進するため、くるめ創業ロケットを中心とした産学官金の連携によるビジネス支援を行うとともに、知的財産の普及啓発を促進する。

◇ビジネスインキュベーション事業費補助金	18,937千円
◇知的財産普及活用推進事業費補助金	4,899千円

- 新産業・新技術支援事業 50,711 千円

新産業の創出・育成及び地域企業の技術革新のため、地域の中小企業と他企業や研究機関を引き合わせるコーディネート支援など、地域産業支援基盤の充実を図る。

◇産業技術振興事業費補助金	48,528千円
・久留米市ものづくり支援事業	28,528千円
◇ふるさとものづくり支援事業補助金	2,000千円

多様な地域産業の振興

- 創業支援事業 123,600 千円

・中小企業新規開業資金預託金 114,000 千円

- 中小企業金融対策事業 2,983,985 千円

・中小企業融資制度預託金 2,945,000 千円

- 中小企業融資利子・保証料補給金 43,915 千円

- 中小企業共同事業促進助成 6,490 千円

- 商工指導機関助成 66,745 千円

○ 地域企業育成事業	16,555 千円
・売れる商品づくり支援事業【新規】	4,156 千円
・販路開拓人材育成事業【新規】	1,500 千円
・首都圏での地酒振興イベント事業【新規】	1,089 千円

○ 地場産業総合振興事業	29,836 千円
--------------	-----------

地域経済を支える産業の集積

○ 産業振興奨励金	467,683 千円
○ 企業立地促進資金利子等補給金	6,286 千円
○ 企業誘致推進事業	9,511 千円
○ 新産業団地整備事業	779,057 千円

福岡県・うきは市と連携して推進する、久留米・うきは工業用地造成事業について、市域内の道路や水路等の公共施設整備費用を負担することにより、効果的な産業集積に向けた競争力のある受け皿の整備を図る。

◇新産業団地公共施設整備費負担金 778,807千円

海外ビジネス交流の促進

○ 海外ビジネス展開促進事業	4,855 千円
----------------	----------

地域経済の活性化につなげるため、福岡県・ジェトロなどと連携しながら市内中小企業の海外ビジネス展開支援を進める。

◇海外ビジネスコーディネーター事業 2,689千円

海外ビジネスに関する知見、ノウハウをもつ専門家等を活用し、現地情報提供やビジネスマッチングなど、海外販路開拓支援を行う。

◇海外見本市等出展補助金 1,500千円

にぎわいと憩いを創出する場と機能の整備

○ 地域商業支援事業	117,356 千円
・商品券発行事業費補助金	115,256 千円
・空き店舗対策事業費補助金	2,100 千円

○ 中心部商業活性化事業	25,700 千円
--------------	-----------

中心部商業の活性化を促進するため、商業団体等が行う街なかの賑わいづくりや、空き店舗出店者等への支援の取り組みなど魅力ある商店街づくりに助成する。

◇中心市街地商店街等活性化パートナー出店促進事業費補助金 10,000 千円

◇人にやさしい商店街づくり事業費補助金 9,716 千円

・商店街元気プロジェクト【新規】 3,386千円

◇タウンモビリティ運営業務委託 2,530 千円

◇空き店舗リノベーション促進イベント事業【新規】 1,198 千円

○ 中心部にぎわいづくり事業	6,462 千円
----------------	----------

○ 中心市街地再整備事業	14,754 千円
--------------	-----------

○ 買い物弱者対策事業	569 千円
-------------	--------

- まちなか賑わい創造事業 61,119 千円

まちなかに新たな賑わいを創出するため、六角堂広場を中心に魅力あるイベント等を開催するとともに、まちなかの賑わいづくりのサポート、情報発信を行う。

◇六角堂広場等賑わい創出事業	33,000 千円
◇まちなか地域物産店事業費補助金	8,124 千円
◇まちなか賑わいづくり支援・情報発信事業	8,995 千円
◇まちなかクリスマス事業【新規】	5,000 千円
◇くるめ光の祭典事業費補助金	6,000 千円

3目 消費生活センター費

- 消費生活対策事業 8,457 千円
- 消費者安全保護事業 209 千円

4目 観光費

久留米ならではの魅力ある観光の振興

- 観光拠点整備事業 8,997 千円
- 伝統的町並み保存事業 7,619 千円
- 観光施設整備管理事業 17,906 千円
- 観光案内サイン整備管理事業 887 千円
- 四季のイベント振興事業 94,122 千円
- ・筑後川花火大会 26,598 千円
 - ・くるめ水の祭典 17,500 千円
 - ・久留米つつじマーチ 6,300 千円
 - ・田主丸耳納の市 6,446 千円
 - ・コスモスフェスティバル 8,598 千円
 - ・城島酒蔵びらき 9,280 千円
 - ・ふるさとみづま祭 8,779 千円
 - ・B級グルメの聖地事業 2,600 千円
- 観光プロモーション推進事業 18,639 千円
- ・首都圏での観光キャンペーン事業【新規】 2,481 千円
- インバウンド推進事業 13,823 千円

地域経済活性化を図るため、フルーツ狩りなどの地域資源をPRしながら外国人観光客の受入体制の整備や誘致を推進する。

◇国際情報発信	3,134千円
・多言語観光PRパンフレット作成	1,717千円
・ウェブ版フルーツ狩りマップの多言語化【新規】	879千円
・海外プロモーション用PRポスター作成【新規】	238千円
◇外国人旅行客受入れ環境整備補助金	1,200千円
◇インバウンド宿泊促進助成金【新規】	3,000千円
◇東南アジア等交流調査事業【新規】	4,500千円

○ 地域密着観光事業 8,461 千円

交流人口の拡大と地域経済の活性化を目指し、魅力ある地域資源を活用した周遊型ツーリズムの商品造成などを行う。

◇周遊観光推進事業費補助金	961千円
◇地域おこし協力隊活動費	3,955千円
◇筑後川活用観光開発事業補助金	770千円
◇地域密着観光推進支援事業	1,665千円

○ 世界のつばき館等活用事業 20,699 千円

・世界のつばき館指定管理料	20,130 千円
・みどりの里・耳納風景街道地域協議会補助金	350 千円

○ 山辺道文化館費 9,322 千円

○ 九州オルレ推進事業 2,999 千円

○ 耳納北麓グリーンアルカディア観光推進事業 10,291 千円

耳納北麓エリアのさらなるPR及び誘客促進のための取り組みを行うとともに、地域の「稼ぐ力」を引き出し、マーケティング、観光商品の造成等を行う「久留米版DMO」の設立支援を行う。

◇耳納北麓散策ルート活用事業【新規】	402千円
◇耳納北麓サイクルイベント補助金	900千円
◇SNSを活用したフォトイベント事業【新規】	308千円
◇久留米版DMO設立支援事業	8,417千円

○ 観光コンベンション振興事業 147,590 千円

○ MICE誘致推進事業 28,732 千円

久留米シティプラザ開館効果を地域経済の活性化につなげるため、本市の特色を活かしたコンベンションなどのMICE誘致支援策を実施する。また、コンベンション開催のPR促進により、市全体の歓迎気運を醸成する。

◇コンベンション開催支援補助金	16,600千円
◇コンベンションバッグの作成【新規】	2,085千円
◇コンベンション開催PR事業【新規】	3,828千円
◇アフターコンベンション商品造成事業	3,901千円

5目 歴史資料館費

○ 草野歴史資料館費 10,083 千円

◇◇◇ 8 款 土 木 費 ◇◇◇

[1項 土木管理費]

1目 土木総務費

- 防災対策保全事業 16,478 千円
- 防災対策強化事業 149,551 千円

近年の大規模災害を踏まえ、地域の防災力を強化するために、防災の啓発事業や避難所運営体制の構築、避難所の充実を図る。

◇防災シンポジウムの開催【新規】	931千円
◇自主防災組織育成事業費補助金	4,000千円
◇避難所空調機整備(竹野小学校屋内運動場)【新規】	68,820千円
◇防災行政無線整備	11,724千円
◇避難所表示板整備	13,068千円
◇避難所施設利用計画作成業務委託【新規】	4,601千円

2目 建築指導費

- 耐震改修促進事業 40,710 千円

地震による建築物倒壊などの被害から、市民の生命、身体及び財産を保護するため、既存建築物の耐震診断や耐震改修工事の費用の一部を助成する。

◇大規模建築物耐震化促進事業費補助金	32,154千円
◇木造住宅耐震改修補助金	5,000千円
◇共同住宅耐震診断補助金	1,970千円
◇耐震改修促進広報活動費	1,050千円

- 老朽家屋除却促進事業 31,000 千円

市民の安全や住環境の改善を進めるため、放置され周辺環境を悪化させている老朽危険家屋等の解体費の一部を補助し、除却促進を図る。

◇老朽危険家屋等除却促進事業費補助金	30,000千円
--------------------	----------

- 建築紛争予防調整事業 202 千円

[2項 道路橋りょう費]

1目 道路橋りょう総務費

- 道路台帳補正事業 25,000 千円
- 道路等用地取得事業 20,063 千円
- 違法看板及び不法占拠物撤去事業 5,376 千円
- 未登記道路等整理事業 8,725 千円
- 官民境界整理事業 3,122 千円
- 法定外公共物管理事業 8,313 千円

2目 道路維持費

○ 道路維持修繕事業	250,747 千円
○ 予防的道路補修事業	377,000 千円
○ 自転車対策費	84,930 千円

3目 道路新設改良費

○ 道路新設改良事業	717,278 千円
○ 小規模交差点改良事業	23,700 千円
○ 補助幹線道路整備事業	201,050 千円
○ 新幹線側道整備事業	59,200 千円
○ 筑後川堤防道路	239,000 千円
○ 外環状道路北部延伸関連事業	30,750 千円
○ 三潴横断東西道路	25,012 千円
○ 早津崎・大犬塚線	91,968 千円
○ 山苞の道歩道等整備事業	22,000 千円
○ 国施行橋りょう地元負担金	205,000 千円
○ 県施行橋りょう地元負担金	55,000 千円
○ 私道整備助成	2,000 千円
○ 後退道路用地取得事業	29,029 千円
○ 犬塚駅周辺整備事業	5,820 千円
○ 大規模交差点改良事業	227,180 千円

4目 交通安全施設整備費

○ 踏切拡幅事業	21,630 千円
○ 交通安全施設整備事業	138,100 千円
○ 学校周辺安全対策事業	51,895 千円

児童の通学時における安全を確保するため、学校周辺における路側帯のカラー舗装など通学路の安全対策を実施する。

◇通学路安全対策	43,000千円
◇ゾーン30整備(天神町地区)	5,500千円

○ 自転車利用促進事業(自転車走行空間整備)	22,300 千円
------------------------	-----------

自転車の走行環境の改善を図るため、自転車と歩行者の移動空間を分離させる「自転車走行空間」を整備する。

◇市道A2号線 自転車走行空間実施設計	12,300千円
◇市道A2号線(ブリヂストン通り) 自転車走行空間整備工事	10,000千円

【新規】 キラリ照明灯整備事業

16,921 千円

「安全で安心して暮らせるまちづくり」を推進するため、夜間における歩行者及び自転車の交通安全の向上と犯罪の抑止を図ることを目的に、既存の道路照明灯と防犯灯を補完する「キラリ照明灯」の整備を行う。

◇電気料	5,371千円
◇整備計画調査業務委託	5,000千円
◇リース料(保守費含む)	6,550千円

5目 橋りょう維持費

- | | |
|--------------|------------|
| ○ 橋りょう維持修繕事業 | 1,900 千円 |
| ○ 橋りょう長寿命化事業 | 164,500 千円 |

6目 橋りょう新設改良費

- | | |
|--------------|------------|
| ○ 橋りょう耐震補強事業 | 601,000 千円 |
| ○ 橋りょう新設改良事業 | 54,000 千円 |

[3項 河川費]**1目 河川総務費**

- | | |
|----------------|------------|
| ○ 河川排水路等補修事業 | 149,647 千円 |
| ○ ため池調整池利用維持事業 | 10,224 千円 |

2目 河川改良費

- | | |
|-----------------|------------|
| ○ 準用河川改修事業(安武川) | 152,309 千円 |
| ○ 河川排水路改良事業 | 342,850 千円 |

[4項 都市計画費]**1目 都市計画総務費**

- | | |
|--------------|----------|
| ○ 都市景観形成促進事業 | 4,999 千円 |
|--------------|----------|

◇まちなか景観づくり構想策定業務	3,000千円
中心市街地の良好な景観形成を推進するため、景観づくり構想を策定する。	

- | | |
|--------------|-----------|
| ○ 都市計画関連調査事業 | 32,952 千円 |
|--------------|-----------|

- 中心拠点・地域生活拠点整備事業 4,502 千円
- | | |
|--|---------|
| ◇地域生活拠点形成方針策定業務 | 4,000千円 |
| 人口減少・超高齢社会の進展に対応した、コンパクトな拠点市街地の形成に向け、鉄道駅周辺の都市的土地利用などについて各地域の特性等を踏まえた検討を行う。 | |
- 幹線道路整備促進事業 9,063 千円
- | | |
|---|---------|
| 市域内の各拠点のネットワーク化、慢性的な交通渋滞の解消、周辺自治体との広域連携の強化等を図るため、幹線道路の効率的・効果的な整備のあり方について検証する。 | |
| ◇幹線道路整備促進基礎資料作成 | 5,000千円 |
| ◇東町太郎原町線外事業計画検討業務【新規】 | 4,000千円 |
- 公共交通利用促進事業 92,734 千円
- | | |
|--|----------|
| 既存公共交通を維持するとともに、市域内外での円滑な移動が可能となるような、利便性の高い公共交通体系の整備を図る。 | |
| ◇バス停上屋整備費補助金 | 2,500千円 |
| ◇路線バス運行事業費補助金(9路線) | 84,298千円 |
| ◇拠点駅整備方針検討 | 1,200千円 |
| ◇ノンステップバス導入費補助金 | 1,400千円 |
- 生活支援交通整備事業 40,673 千円
- | | |
|---|----------|
| 公共交通の利用が不便な地域の移動手段を確保することを目的とした生活支援交通策として、よりみちバス等を運行する。 | |
| ◇生活支援交通[よりみちバス]運行委託(北野・城島地域) | 35,166千円 |
| ◇地域交通対策事業費補助金[コミュニティタクシー] | 3,000千円 |
- コミュニティサイクル利用促進事業 15,559 千円
- | | |
|--|----------|
| マイカーから環境に優しい自転車への転換を促進することや、市民や来街者の新たな移動手段として活用するために、コミュニティサイクルの利用促進を図る。 | |
| ◇サイクルポート設置委託 | 11,800千円 |
- 自転車利用促進事業 8,841 千円
- | | |
|---|---------|
| 安全で快適に回遊でき、まちなかを楽しむことができる「自転車が似合うまち」を目指し、市民や来街者が気軽に自転車を利用できる自転車利用環境を構築する。 | |
| ◇西鉄久留米駅周辺放置禁止・駐輪場案内サイン設置業務 | 3,040千円 |
| ◇駐輪場改修計画策定業務 | 2,100千円 |
- 鳥類センターの運営 57,707 千円
- 中心市街地再整備事業 465,951 千円
- | | |
|--|-----------|
| 中心市街地の活性化と都市環境や防災・防犯上の課題を改善するため、細分化された土地の高度利用を図るとともに、新たな都市空間の創出及び中心市街地定住促進のための環境整備に取り組む。 | |
| ◇優良建築物等整備事業補助金(銀座地区) | 358,660千円 |
| ◇第一種市街地再開発事業補助金(JR久留米駅前第二街区) | 80,300千円 |
| ◇中心市街地地区再開発手法の調査・検討 | 2,000千円 |
| ◇第3期久留米市中心市街地活性化基本計画(案)策定【新規】 | 2,000千円 |
- シンボルロード整備関連事業 10,150 千円

- まちなかの歩きたくなる道づくり事業(プロムナード整備) 15,000 千円

まちなかの回遊性の向上を図るため、くるめシンボルロードの周辺に点在する歴史資源や文化資源を繋ぎ、安全で快適な歩行空間(プロムナード)を整備する。
◇プロムナード整備実施設計(寺町地区) 12,000千円

- 駐車場情報提供事業 4,287 千円

3目 街路事業費

- 中環状道路整備事業(合川町津福今町線・東町太郎原町線) 301,720 千円
○ 内環状道路整備事業(東櫛原町本町線) 415,200 千円
○ 県施行事業地元負担金 265,000 千円

4目 公園費

- 【新規】 身近な広場整備事業 32,000 千円

身近な憩いや健康づくり、子どもたちの遊びの場として、近隣居住者の利用を主な目的とした、小規模な公園を整備する。
◇公園施設整備 20,000千円

- 住区基幹公園等整備事業(国分公園、寺山公園、工兵隊池) 190,012 千円

- 【新規】 ドッグラン施設整備事業 25,534 千円

- 公園維持管理事業 408,076 千円

- 鳥類センター改修事業 11,410 千円

- 公園長寿命化事業 47,525 千円

- 都市基幹公園等整備事業 300,550 千円

・リバーサイドパーク宮ノ陣 【新規】 56,700千円

・河川敷駐車場(百年公園北地区) 【新規】 161,450千円

・津福公園等 82,400千円

5目 緑化推進費

- 市民とつくる花と緑のまちづくり 22,441 千円

- 花とみどりの景観整備事業 6,550 千円

- 緑の基本計画策定事業 3,665 千円

- 樹木の保全事業 1,981 千円

- 中心市街地拠点緑化事業 17,220 千円

- 街路樹及び緑化施設維持管理事業 72,399 千円

[5項 住宅費]

1目 住宅管理費

- 住生活推進事業 17,431 千円

住宅の質の向上や住宅市場の環境整備及び地域の特性に応じたまちづくりを実現するため、多様な世帯に応じた住宅改修や空き家等の有効活用を促進する。

◇住宅リフォーム助成	10,000千円
◇空き家活用リフォーム助成	3,150千円
◇住宅リノベーションコンペ事業	1,500千円
◇空き家活用相談会実施	687千円
◇地域提案型空き家活用事業 【新規】	900千円

- 市営住宅修繕事業 163,453 千円
- 市営住宅耐久性向上事業 280,797 千円
- 市営住宅浴室・給湯改善事業 79,857 千円
- 市営住宅家賃滞納整理事業 4,946 千円
- 高齢者向け優良賃貸住宅助成 12,500 千円

2目 住宅建設費

- 公営住宅等建替事業 19,947 千円
- 市営住宅建替推進事業 78,478 千円
- 市営住宅駐車場整備事業 38,617 千円
- 市営住宅跡地活用事業 42,958 千円

[6項 下水道費]

1目 下水道費

- 下水道事業会計繰出金 1,567,000 千円

※下水道事業会計については73ページに掲載

◆◆◆ 9 款 消 防 費 ◆◆◆

[1項 消防費]

1目 常備消防費

○ 久留米広域消防負担金 2,708,489 千円

2目 非常備消防費

【新規】 消防団応援の店事業 543 千円

消防団員やその家族等を対象に、店舗等が各種割引等のサービスを提供することで、地域防災力の中核を担う消防団員を支援し、消防団への加入促進及び地域活性化を図る。
 ◇消防団員応援の店表示証等作成 543千円

3目 消防施設費

○ 消防水利整備事業 100,306 千円

消防水利の弱体地域及び消火栓の未設置地域の消防水利確保のため、耐震性貯水槽及び消火栓の整備を進める。
 ◇耐震性貯水槽設置工事(三潞消防署、浮島) 33,608千円
 ◇耐震性貯水槽設計委託(浮島、高良内、草野、津福本町) 9,592千円
 ◇耐震性貯水槽地質調査(高良内、草野、津福本町) 2,575千円
 ◇消火栓新設・移設・維持管理負担金 51,311千円

○ 消防団格納庫整備事業 147,377 千円

地域における消防力の強化を図るため、消防団活動の拠点施設である分団格納庫の整備を進める。
 ◇消防団第23分団(安武)格納庫整備工事 54,708千円
 ◇消防団第39分団(青木)格納庫整備工事 71,658千円
 ◇消防団第39分団1部(浮島)地質調査・設計業務委託 3,492千円

○ 消防施設等拡充事業 55,500 千円

消防防災活動の充実を図るため、消防団車両の計画的な更新を行う。
 ◇消防団車両更新(3台) 55,500千円

◇◇◇ 10 款 教 育 費 ◇◇◇

[1項 教育総務費]

2目 事務局費

○ 幼稚園就園奨励費	274,821 千円
○ 私立幼稚園助成	21,061 千円
・心身障害児教育費補助	6,150 千円
・運営費等補助	9,752 千円
・研修事業費補助	2,693 千円
○ 教育改革プラン推進事業	350 千円
○ 「くるめ学」子どもサミット事業	602 千円
○ 就学相談事業	1,367 千円
○ 学校人権・同和教育事業	27,186 千円
○ 学校訪問看護支援事業	3,304 千円
○ 久留米市奨学金	21,896 千円
○ 久留米商業高等学校寄附金活用奨学金	1,800 千円
○ 学校給食会助成	20,629 千円
○ 学校保健会助成	2,418 千円
○ 中学校選択制度事業	312 千円
○ 発達障害早期総合支援事業	3,578 千円
・子ども発達相談教室	2,623 千円
・サマー・トリートメント・プログラム事業費補助金	955 千円
○ 食育プログラム研究推進事業	686 千円
○ スクールソーシャルワーカー活用事業	14,808 千円
○ 学校小規模化対応事業	5,781 千円
○ 歯科保健指導事業	913 千円
【新規】 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカースーパーバイザー配置事業	1,536 千円

3目 教育センター費

○ 教職員研修事業	13,663 千円
○ 教育活動支援事業	1,402 千円
○ 教育課題研究事業	1,072 千円
○ 情報教育推進事業	18,400 千円
○ 学校ICT環境再構築事業	75,287 千円

きめ細やかな学習指導・生徒指導への活用や、優れたデジタルコンテンツ(学習教材・指導案)の共有化に必要な教育イントラネットの維持管理及び校務の効率化のための校務支援システムの安定的な運用を行う。

◇教育イントラネット維持管理業務委託	32,543千円
◇校務支援システム運用保守業務委託	41,731千円

[2項 小学校費]

1目 学校管理費

○ 小学校情報教育環境の充実	78,146 千円
○ 小学校図書館図書整備事業	16,520 千円
○ 小学校学力・生活実態調査事業	7,969 千円
○ 小学校外国語指導助手活用事業	15,241 千円
○ 小学校施設維持管理事業	112,167 千円
○ 小学校施設長寿命化事業	119,090 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。	
◇校舎外壁改修事業 (南薫、長門石、江上、西牟田)	11,307千円
◇校舎防水改修事業 (江上、上津、高良内、善導寺、西国分、田主丸、金島)	23,775千円
◇屋内運動場外壁改修事業 (西国分)	2,009千円
◇屋内運動場防水改修事業 (安武)	6,117千円
◇屋内運動場床改修事業 (津福、水縄)	27,525千円
◇便所改修事業 (津福、合川、田主丸、竹野、犬塚)	13,997千円
◇グラウンド改修事業 (御井)	4,600千円
◇プール改修事業 (合川)	14,357千円
◇防火シャッター改修事業 (高良内)	4,765千円
◇屋内運動場照明改修事業 (高良内・弓削)	2,141千円
◇給水管改修事業 (合川、三瀨)	2,441千円
◇下水道切替改修事業 (城島)	1,056千円

○ 小学校給食の充実 612,111 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託(39校)	549,930千円
◇給食室施設改修設計費(合川、高良内)	26,934千円
安全・衛生管理面の確保のため、給食施設の床のドライ化など整備を行う。	
◇調理機器購入	16,620千円
◇生ごみ処理機設置費	5,962千円
◇給食用非常食【新規】	369千円
◇消耗品等	12,296千円

○ 小学校給食室環境維持推進事業 19,500 千円

2目 教育振興費

○ 就学援助費 278,040 千円

○ 小学校図書活動の推進事業 68,947 千円

○ 小学校事務支援事業 61,894 千円

○ 小学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 19,690 千円

・地域学校協議会委員報酬 4,140 千円

・コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) 15,320 千円

○ 教育研究・実践指定委嘱事業 2,500 千円

○ 小学校指導書等購入事業 1,679 千円

○ 人権・同和教育実践研究事業 2,000 千円

○ 小学校通級指導教室充実事業 17,568 千円

○ 小学校心の教育推進事業 20,854 千円

・スクールカウンセラー派遣委託 2,970 千円

○ 小学校特別支援教育支援員活用事業 82,952 千円

○ 小学校くるめ学力アップ推進事業 60,601 千円

◇小学校少人数授業の実施

一人ひとりの児童へのきめ細かな対応を図るため、学校の状況に応じて非常勤講師を配置し、少人数授業を実施する。

・小学校(19名配置) 第3・4学年での実施 45,139千円

◇小学校学力向上支援員の配置

確かな学力の育成に向けて、授業改善・補充学習・学習規律の確立にかかる支援を行う支援員を配置する。

・小学校(5校) 第5学年での実施 11,880千円

◇小学校学習習慣定着支援事業

児童の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。

・全小学校(46校)で実施 3,582千円

○ 小学校不登校対応総合推進事業 14,026 千円

各学校が生徒指導サポーターと連携を図りながら、不登校や不登校傾向にある児童に対する早期からの支援を行う。

◇生徒指導サポーターの配置(19校) 14,026千円

- 小学校英語教育充実事業 5,155 千円

小学校教員の英語力の育成と外国語活動における実践的指導力の向上を目指すため、集中研修を実施する。

◇小学校教員英語研修委託 5,155千円

3目 学校建設費

- 小学校施設の整備充実 519,282 千円

安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築および教室不足が生じている学校について、校舎増築を行う。

◇改築

・日吉小改築事業	22,105千円
・篠山小改築事業(平成28年度～30年度 継続費 2,461,340千円)	360,762千円
・京町小改築事業(平成28年度～30年度 継続費 857,000千円)	82,250千円

◇増築

・南小増築事業[基本設計]【新規】	15,540千円
・山川小増築事業[基本・実施設計]【新規】	38,625千円

[3項 中学校費]

1目 学校管理費

- | | |
|------------------|------------|
| ○ 中学校情報教育環境の充実 | 39,486 千円 |
| ○ 中学校図書館図書整備事業 | 11,122 千円 |
| ○ 中学校学力・生活実態調査事業 | 3,071 千円 |
| ○ 中学校外国語指導助手活用事業 | 39,192 千円 |
| ○ 中学校施設維持管理事業 | 67,813 千円 |
| ○ 中学校施設長寿命化事業 | 112,190 千円 |

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。

◇校舎外壁改修事業(江南、田主丸)	4,438千円
◇校舎防水改修事業(良山、江南、櫛原)	5,496千円
◇屋内運動場床改修事業(北野)	64,105千円
◇便所改修事業(諏訪、高牟礼、北野、田主丸)	10,814千円
◇プール改修事業(櫛原)	14,411千円
◇防火シャッター改修事業(城南、明星)	8,432千円
◇給水管改修事業(明星)	1,211千円
◇下水道切替事業(北野)	1,307千円

- 中学校給食の充実 32,039 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。

◇学校給食調理委託(北野、城島)	27,282千円
◇給食室修繕費	1,000千円
◇生ごみ処理機設置費	417千円
◇給食用非常食【新規】	2,645千円
◇消耗品等	695千円

2目 教育振興費

- | | |
|----------------------------|------------|
| ○ 就学援助費 | 219,364 千円 |
| ○ 中学校図書活動の推進事業 | 25,481 千円 |
| ○ 中学校事務支援事業 | 31,959 千円 |
| ○ 中学校コミュニティ・スクール(久留米版)推進事業 | 11,673 千円 |

- | | |
|---|----------|
| ◇地域学校協議会委員報酬 | 1,530 千円 |
| ◇コミュニティ・スクール交付金(学校規模・協議会提言) | 5,756 千円 |
| ◇コミュニティ・スクール交付金(学習習慣定着支援)【新規】 | 4,302 千円 |
| 学校・家庭・地域が連携協働した学習習慣定着の取り組みを推進するため、モデル中学校(6校)の地域学校協議会に設置する「放課後学習会運営委員会」に対して補助金を交付する。 | |

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ○ 中学校人権教育・啓発推進事業 | 7,110 千円 |
| ○ 中体連・中文連助成 | 21,464 千円 |
| ○ 教育研究・実践指定委嘱事業 | 2,700 千円 |
| ○ 中学校心の教育推進事業 | 11,016 千円 |
| ○ 人権・同和教育実践研究事業 | 1,000 千円 |
| ○ 中学校特別支援教育支援員活用事業 | 20,395 千円 |
| ○ 中学校通級指導教室充実事業 | 4,815 千円 |
| ○ 生徒指導充実事業(専任生徒指導教員の配置) | 16,269 千円 |
| ○ 中学校美術振興事業 | 3,550 千円 |
| ○ 中学校くるめ学力アップ推進事業 | 33,832 千円 |

- | | |
|---|----------|
| ◇学力向上コーディネーターの配置
教務担当主幹教諭を、学力向上の核となって企画・立案及び調整等を行うコーディネーターに指名し、当該職務に専念するために必要となる非常勤講師を配置する。
・全中学校(17校)に配置 | 27,712千円 |
| ◇中学校学習習慣定着支援事業
生徒の自学自習の習慣を定着させるため、地域住民や大学生等のボランティアを派遣して放課後等に学習支援を行う。
・11校で実施 | 890千円 |
| ◇学習支援(くるめっ子塾)
学力の定着と子どもの居場所づくりのため、中学生を対象とした無料の学習支援塾「くるめっ子塾」を設置する。
・くるめっ子塾運営業務委託 | 5,230千円 |

- | | |
|------------------|-----------|
| ○ 中学校不登校対応総合推進事業 | 33,551 千円 |
|------------------|-----------|

- | | |
|---|-----------|
| 中学校に校内適応指導教室を設置することによって不登校や不登校傾向にある生徒に校内での居場所をつくり、自分の教室に復帰できるような支援を行う。
◇全中学校(17校)に設置 | 33,551 千円 |
|---|-----------|

- | | |
|---------------|-----------|
| ○ 中学校英語教育充実事業 | 10,910 千円 |
|---------------|-----------|

- | | |
|---|---------|
| 生徒に対する英語学習への動機付けや英語運用能力の向上を図るため、宿泊型研修の実施や英語検定の受験を行う。
◇中学生イングリッシュキャンプ | 1,923千円 |
| ◇英語検定受験
・対象:中学校3年生(全員) | 8,987千円 |

3目 学校建設費

- 中学校施設の整備充実 322,788 千円

安全で快適な教育環境を確保するため、老朽化している学校施設の改築を行う。
◇屏水中改築事業(平成26年度～29年度 継続費 1,499,689千円) 322,788千円

[4項 特別支援学校費]

1目 学校管理費

- 特別支援学校情報教育環境の充実 3,168 千円
○ 特別支援学校施設維持管理事業 10,400 千円
○ スクールバス運行事業 83,464 千円
○ 特別支援学校給食の充実 21,380 千円

食育の推進、地産地消等を目的とした米飯給食の週4回実施など、安全な学校給食の提供とその内容の充実を図る。
◇学校給食調理委託 19,568千円
◇給食室修繕費 1,000千円
◇消耗品等 812千円

2目 教育振興費

- 就学援助費 416 千円
○ 特別支援学校図書活動の推進 2,153 千円
○ 特別支援学校事務支援事業 1,384 千円
○ 特別支援学校地域交流推進事業 3,305 千円
○ 特別支援教育進路指導事業 4,199 千円
○ 医療的ケア対応事業 27,052 千円

[5項 高等学校費]

1目 高等学校管理費

- 久留米市外三市町高等学校組合負担金 293,101 千円
○ 高等学校施設維持管理事業 5,800 千円
○ 高等学校施設長寿命化事業 53,159 千円

学校施設の長寿命化を図るため、施設の改修を実施する。
◇校舎外壁改修事業(久留米商業) 16,266千円
◇施設改修事業(南筑、久留米商業) 36,893千円

○ 校内情報ネットワークの整備	4,641 千円
○ IT活用教育推進	14,464 千円

[6項 社会教育費]

1目 社会教育総務費

生涯を通じて学び、活かせる環境の整備

○ 地域生涯学習振興事業	61,883 千円
・青少年学校外活動支援事業費助成	10,350 千円
・校区生涯学習振興事業費助成	28,770 千円
○ 社会教育団体支援事業	22,174 千円
・少年団体助成	4,884 千円
・女性団体助成	3,517 千円
・LLネットコアくるめ助成	12,313 千円
○ PTA団体助成	2,920 千円
○ 体験活動推進事業	5,483 千円
・少年の翼事業助成	3,515 千円
・わくわく遊友体験事業助成	1,138 千円
○ 社会人権・同和教育事業	26,724 千円
○ 食育啓発・促進事業	500 千円

創造的な文化芸術活動の推進

○ 文化施設整備事業	37,747 千円
○ 文化施設維持補修事業	10,077 千円
○ 市民文化振興体制の充実事業	270,216 千円
・(公財)久留米文化振興会助成	269,285 千円
○ 市民文化活動助成	25,735 千円
・久留米連合文化会	4,000 千円
・久留米市総合美術展	4,000 千円
・久留米ちくご大歌舞伎	900 千円
・西日本久留米王位戦	900 千円
・一般コミュニティ助成事業	12,500 千円
○ 個性を生かす文化事業	4,600 千円
・青木繁記念大賞西日本美術展	3,600 千円
○ 人材育成・情報発信事業	9,313 千円
○ 音楽によるまちづくり推進事業	17,502 千円

○ 美術館事業 300,658 千円

「とき」「ひと」「美」をむすぶ文化芸術の発信・創造の拠点として発展することを目指し、久留米市美術館の円滑で魅力的な管理運営を行う。

◇美術館指定管理料	152,014 千円
◇美術品購入費	100,000 千円
◇美術振興基金積立金	42,624 千円

魅力ある歴史資源を活かしたまちづくり

○ 筑後国府跡歴史公園整備事業 57,423 千円

地域の歴史遺産である国指定史跡「筑後国府跡」に歴史公園を整備する。

◇平成29年度公有地化事業	
・土地購入費、不動産鑑定手数料、建物等移転補償費など	46,294 千円
◇平成30年度公有地化に向けての準備	
・測量、物件調査など	2,029 千円
◇歴史公園整備事業	
・保存活用計画策定業務委託	4,082 千円

○ 史跡等環境整備活用事業 3,733 千円

○ 発掘調査事業 114,025 千円

○ 埋蔵文化財センター事業 1,710 千円

○ 文化財保護団体等育成事業 1,222 千円

○ 坂本繁二郎生家活用事業 452 千円

○ 歴史博物館整備検討事業 9,032 千円

○ 歴史的建造物保存整備事業 7,293 千円

○ 歴史資料収集活用事業 85,980 千円

・歴史資料購入	80,000 千円
---------	-----------

○ 歴史ルートづくり事業 15,755 千円

豊かな歴史・文化・自然を育む高良山と地域資源豊富な耳納北麓エリアを一体的に捉え、数多くの歴史遺産を固有のテーマやストーリーに基づき整理し、市内外へ情報発信するとともに環境整備を行う。

◇高良山環境整備	4,200 千円
◆高良大社保存修理助成	
◇高良山総合調査【新規】	2,193 千円
◇耳納北麓エリア環境整備	584 千円
◆下馬場古墳保存環境調査等	
◇歴史ルート情報発信	1,584 千円
◆情報発信イベント関連費等、イベント有償ボランティア謝金等	

○ 文化財施設維持補修事業 42,847 千円

・文化財収蔵館外部改修	34,031 千円
-------------	-----------

・旧庁舎部材保管倉庫解体工事	3,392 千円
----------------	----------

・大塚古墳歴史公園ウッドデッキ修繕	3,250 千円
-------------------	----------

2目 生涯学習センター費

○ 生涯学習センターの管理運営	188,497 千円
○ 生涯学習センター附帯施設の管理運営	17,072 千円
○ 生涯学習センター活用事業	9,369 千円
○ 生涯学習センター維持補修事業	72,523 千円

3目 図書館費

○ 図書館整備事業	476 千円
○ 図書資料整備充実事業	55,358 千円
○ 図書館福祉サービスボランティア活動促進事業	1,028 千円
○ 子どもの読書環境整備事業	6,188 千円
・ブックスタート事業	3,827 千円
○ 図書館維持補修事業	1,071 千円

4目 教育集会所費

○ 教育集会所整備事業	14,159 千円
-------------	-----------

5目 田主丸複合文化施設費

○ そよ風ホールの管理運営	44,343 千円
○ そよ風ホール活用事業	8,123 千円
○ そよ風ホール整備事業	2,977 千円

6目 城島総合文化センター費

○ 城島総合文化センターの管理運営	46,449 千円
○ インガットホール活用事業	8,550 千円
○ 城島総合文化センター維持補修事業	2,931 千円

7目 城島ふれあいセンター費

○ 城島ふれあいセンターの管理運営	13,345 千円
○ 城島ふれあいセンター維持補修事業	500 千円

8目 久留米シティプラザ費

久留米シティプラザの自主提携事業及び施設の管理運営

○ 久留米シティプラザ文化創造事業	100,000 千円
文化芸術による心豊かな市民生活やまちなかの賑わいづくりに向け、音楽や演劇、六角堂広場でのイベントなど、年間を通して魅力ある事業を実施する。	
◇自主提携事業費	100,000 千円
・多様かつ上質な文化芸術の鑑賞事業	28,450千円
・久留米ならではの演劇、伝統文化事業	15,462千円
・子どもの創造力、感性を高める多様な事業	14,784千円
・地域と連携した賑わい、文化創造事業	20,421千円
○ 久留米シティプラザ魅力向上・発信事業	42,891 千円
・イルミネーション設置業務委託【新規】	6,600 千円
・シンボルツリーライトアップ照明設置業務委託【新規】	2,835 千円
○ 久留米シティプラザ施設管理費	486,522 千円
・施設管理費	237,486 千円
・舞台施設運営費	110,352 千円
・光熱水費等	114,489 千円

[7項 保健体育費]

1目 保健体育総務費

○ スポーツ大会振興事業	7,688 千円
・紫灘旗全国高校遠的弓道大会	1,500 千円
・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会	500 千円
・久留米国際女子テニス大会	3,000 千円
・西日本地区男女ペアグラウンドゴルフ交歓大会	800 千円
○ スポーツ交流推進事業	5,867 千円
・筑後川流域クロスロードスポーツ・レクリエーション祭	800 千円
・筑後川Eボートフェスティバル	900 千円
・久留米市スポーツ少年団	2,200 千円
○ MICE誘致推進事業	9,914 千円
平成30年の(仮称)久留米スポーツセンター体育館オープンや平成32年東京オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致や事前キャンプ誘致を推進する。	
◇日本スポーツツーリズム推進機構年会費	50千円
◇スポーツコンベンション誘致強化補助金	8,900千円
○ (公財)久留米市体育協会助成	43,983 千円
○ 総合型地域スポーツクラブ支援事業	376 千円

○ 市民スポーツ推進事業	6,053 千円
・スポーツ教室開催委託	2,160 千円
・運動習慣づくり事業補助金 【新規】	1,046 千円
・トップアスリート支援事業補助金 【新規】	1,800 千円
・ジュニアアスリート競技力向上支援 【新規】	756 千円

2目 体育施設費

○ 総合武道館整備事業	1,986,544 千円										
久留米総合スポーツセンター内の体育館及び武道館、弓道場の一体的な改築を福岡県と連携して行い、総合的な体育施設を整備する。 ◇県施行事業地元負担金 <table> <tr> <td>・新施設の本体工事</td><td>1,782,406 千円</td></tr> <tr> <td>・新施設と陸上競技場側をつなぐ上空通路工事</td><td>1,654,756 千円</td></tr> <tr> <td>◇周辺駐車場整備</td><td>94,180 千円</td></tr> <tr> <td>◇備品等整備</td><td>108,964 千円</td></tr> <tr> <td></td><td>95,174 千円</td></tr> </table>		・新施設の本体工事	1,782,406 千円	・新施設と陸上競技場側をつなぐ上空通路工事	1,654,756 千円	◇周辺駐車場整備	94,180 千円	◇備品等整備	108,964 千円		95,174 千円
・新施設の本体工事	1,782,406 千円										
・新施設と陸上競技場側をつなぐ上空通路工事	1,654,756 千円										
◇周辺駐車場整備	94,180 千円										
◇備品等整備	108,964 千円										
	95,174 千円										
○ 体育施設維持補修事業	11,628 千円										
・野球場電光掲示板改修設計	2,918 千円										
・城島体育館外壁改修設計	1,869 千円										
・城島トレーニングセンター外壁等改修設計	1,889 千円										
○ 市民温水プール施設改修事業	140,181 千円										
・プラント設備修繕	62,669 千円										
・内部建築設備改修	77,512 千円										

3目 学校給食共同調理場費

○ 学校給食共同調理場の運営	416,769 千円
・中央学校給食共同調理場	324,372 千円
・田主丸学校給食共同調理場	92,397 千円

◇◇◇ 特 別 会 計 ◇◇◇

国民健康保険事業特別会計

42,220,000 千円

○ 総務費 713,700 千円

◇一般管理費	154,746千円
・国民健康保険情報集約システム連携対応【新規】	25,764千円
国民健康保険制度改革により平成30年度から都道府県と市町村が共同で保険者となるため、システムの改修を行い、被保険者情報の県内市町村間における連携を図る。	
・被保険者証と高齢受給者証の一体化【新規】	9,963千円
高齢受給者証を被保険者証と一体化することで、被保険者の利便性の向上を図る。	
・窓口業務委託【新規】	13,312千円
窓口来庁者の待ち時間の短縮と質の高い市民サービスを安定的に提供するため、窓口業務の外部委託を行い、業務効率の向上を図る。	
◇連合会負担金	14,428千円
◇医療費適正化特別対策費	39,301千円
ジェネリック医薬品の使用促進やレセプト点検の強化を図るなど医療費適正化に向けた効果的な取り組みを行う。	
◇賦課徴収費	100,114千円
コンビニ収納やペイジー口座振替(キャッシュカードで口座振替の登録を行うシステム)を活用した納付環境の整備を図る。また、財産調査や差押等の滞納処分の強化を図る。	
◇収納率向上特別対策費	7,739千円
◇運営協議会費	371千円

○ 保険給付費 24,407,220 千円

・療養給付費	20,585,921千円
・療養費	259,424千円
・高額療養費	3,344,746千円
・出産育児一時金、葬祭費等	217,129千円

○ 後期高齢者支援金等 3,992,993 千円

○ 前期高齢者納付金等 16,969 千円

○ 介護納付金 1,559,961 千円

○ 共同事業拠出金 10,638,636 千円

高額な医療費の発生による国保財政への急激な影響の緩和を図るため、県内の市町村国保からの拠出金を財源として市町村が負担を共有し、国保財政の安定化を図る。	
◇高額医療費共同事業・保険財政共同安定化事業拠出金	10,638,610千円
・高額医療費共同事業拠出金	1,582,664千円
・保険財政共同安定化事業拠出金	9,055,946千円

○ 保健事業費 273,349 千円

◇特定健康診査・特定保健指導事業費	179,157千円
・特定健康診査委託(コンビニ、出前健診含む)	168,001千円
・特定保健指導委託	11,156千円
◇受診率向上対策事業	10,552千円
・特定健康診査未受診者勧奨事業	6,480千円
働きざかり世代の健診未受診者に対して、コールセンターによる電話での受診勧奨を行う。	
・未受診者(不定期受診者)への受診勧奨事業【新規】	4,072千円
不定期受診者(過去に受診履歴のある者)を対象として、個人ごとの「未受診者対策シート」を作成・郵送し、受診勧奨を行う。	

○ 償還金及び還付加算金 551,049 千円

○ 予備費 65,000 千円

競輪事業特別会計 18,326,000 千円

○ 総務費 937,071 千円

久留米市営競輪の開催や車券発売に必要な施設整備のほか、選手育成の支援やサイクルファミリーパークの運営を助成する。

◇施設改修等	78,150千円
・無停電装置室非常用発電機修繕(設計含む)	39,958千円
・審判塔耐震改修工事(監理含む)	33,160千円
・正門付近連絡通路屋根修繕	2,772千円
・選手宿舍洗面所、便所改修(設計)	2,260千円
◇負担金・補助及び交付金	510,002千円
・久留米地区選手及びプロ・アマ女子選手の育成・強化支援	1,450千円
・サイクルファミリーパーク運営補助金	10,000千円

○ 事業費 17,198,929 千円

車券売上の向上のために、広告及びイベントを実施するとともに、平成29年度は、中野カップレース(GⅢ)のほか、西日本カップ(FⅠ)を開催し、全国の競輪場・専用場外発売所での臨時場外車券発売を展開する。

◇広告料	152,887千円
・中野カップレース全国スポーツ紙	19,000千円
◇委託料	1,727,971千円
・実況テレビ等放映委託	160,396千円
・競輪競技実施委託	332,821千円
・記念競輪イベント業務委託	3,240千円
◇使用料及び賃借料	668,587千円
・投票業務発売集計装置機器等借上料	84,056千円
◇償還金・利子及び割引料	13,256,398千円
・的中車券の払戻金	13,161,681千円
・土地開発基金償還金	93,836千円

○ 諸支出金 160,000 千円

・一般会計繰出金 150,000千円

・地方公共団体金融機構納付金 10,000千円

○ 予備費 30,000 千円

中央卸売市場事業特別会計

331,000 千円

○ 総務費	216,998 千円
・青果部卸売場屋根トップライト改修	9,187千円
・青果部ジャバラ式保冷库冷却機改修	4,227千円
・水産物部低温売場冷却機改修	5,465千円
○ 公債費	112,502 千円
○ 予備費	1,500 千円

住宅新築資金等貸付事業特別会計

9,000 千円

○ 貸付事業費	3,216 千円
○ 公債費	4,784 千円
○ 予備費	1,000 千円

市営駐車場事業特別会計

102,000 千円

○ 駐車場事業費	86,020 千円
◇小頭町公園駐車場	12,697千円
・消火設備等修繕	11,204千円
・基金積立金	799千円
◇東町公園駐車場	27,243千円
・消火設備等修繕	25,751千円
・基金積立金	799千円
◇JR久留米駅西口駐車場	46,080千円
・管理委託	6,900千円
・基金積立金	35,866千円
○ 公債費	14,080 千円
○ 予備費	1,900 千円

介護保険事業特別会計

25,320,000 千円

○ 総務費	700,020 千円
・一般管理費	381,071千円
・賦課徴収費	34,662千円
・介護認定審査会費	55,166千円
・認定調査費	222,590千円
・趣旨普及費	6,531千円

○ 保険給付費	23,692,824 千円
・介護サービス等諸費	21,513,199千円
・介護予防サービス等諸費	887,922千円
・高額介護サービス等費	575,108千円
・特定入所者介護サービス等費	700,788千円
・審査支払手数料	15,807千円
○ 地域支援事業費	900,279 千円

◇介護予防・生活支援サービス事業	326,787 千円
要支援者等の多様な生活支援のニーズに対応するため、予防給付から移行する訪問型・通所型のサービスを、住民主体の支援など、多様な主体により提供を行う。	
◇一般介護予防事業	89,785 千円
・地域介護予防活動支援事業	36,039千円
地域での介護予防の取り組みを支援するために、介護予防の意識啓発のための講座の開催や介護予防教室の講師派遣などを行う。	
◆(仮称)介護予防サポーター養成講座【新規】	6,612千円
・地域リハビリテーション活動支援事業【新規】	7,819千円
地域で介護予防に取り組んでいる団体や取り組もうとする団体に対して、効果的な運動や体力測定の方法などを指導するリハビリテーションの専門職を一定期間派遣する。また、介護職員等の介護予防に関する資質向上に向けた研修を実施する。	
◇包括的支援事業・任意事業	482,853 千円
・在宅医療・介護連携推進事業	6,840千円
病院からケアマネジャーに退院時の情報を適切に繋ぐ「退院調整ルール」の策定や、在宅医療・介護の需要と供給について将来推計・データ解析を新たに行う。	
・生活支援体制整備事業	37,651千円
高齢者の日常生活を支援する多様な主体間のネットワーク構築やサービスの担い手の養成等を行う生活支援コーディネーターを配置するとともに、地域との定期的な情報共有や連携強化のために話し合う「支え合い推進会議」の設置に取り組む。	
・認知症高齢者見守り事業	2,854千円
◆行方不明高齢者位置情報検索サービス利用補助金【新規】	1,404千円
認知症により行方不明になる可能性の高い高齢者等の事故防止と早期発見・保護及び家族の負担軽減を図るために、位置情報検索サービス(GPS等)の利用開始に係る費用を助成する。	
・緊急通報システム貸与事業	8,919千円
一人暮らしの高齢者が自宅で急病等に陥った際、警備会社等に通報する緊急通報装置を貸与する。また、専門職による日常生活の相談や、オプションとしてのセンサーによる通報機能を付加する。	

○ 基金積立金	7,176 千円
○ 公債費	2,000 千円
○ その他	17,701 千円

地方卸売市場事業特別会計 29,000 千円

○ 総務費	28,100 千円
・事務所屋根・外壁改修	21,284千円
○ 予備費	900 千円

農業集落排水事業特別会計 237,000 千円

○ 総務管理費	39,189 千円
○ 施設管理費	76,103 千円
・田主丸地区(冷水・柴刈・西郷浄化センター)	50,576千円
・北野地区(赤司・南部浄化センター)	25,527千円
○ 施設建設費	9,500 千円
○ 公債費	111,308 千円
○ 予備費	900 千円

特定地域生活排水処理事業特別会計 227,000 千円

○ 総務管理費	20,088 千円
○ 施設管理費	110,549 千円
・浄化槽修繕	7,826千円
・浄化槽管理委託	102,723千円
○ 施設建設費	60,522 千円
・浄化槽設置工事	41,350千円
○ 公債費	34,841 千円
○ 予備費	1,000 千円

後期高齢者医療事業特別会計 4,184,000 千円

○ 総務費	113,175 千円
-------	------------

◇一般管理費	99,028千円
・窓口業務委託【新規】	3,245千円
窓口来庁者の待ち時間の短縮と、質の高い市民サービスを安定的に提供するため、窓口業務の外部委託を行い、業務効率の向上を図る。	
◇徴収費	14,147千円

○ 後期高齢者医療広域連合納付金	4,037,805 千円
○ 償還金及び還付加算金	29,620 千円
○ 予備費	3,400 千円

母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 113,000 千円

○ 貸付事業費	111,400 千円
○ 公債費	400 千円
○ 予備費	1,200 千円

平成29年度水道事業の概要

久留米市の水道事業は、昭和5年の供用開始以来、常に企業としての経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを基本原則に健全経営に努め、『お客様に信頼される水道水の供給』という基本理念に基づき事業を行うことで、衛生的で快適な市民生活の向上や地域社会の発展に寄与してきました。

近年は、給水戸数は増加しているものの、節水器具の普及、節水意識の向上、大口需要の減少などにより、事業収入の根幹をなす給水収益は、伸び悩んでいる状況にあります。一方、田主丸地区への水道整備、老朽化した施設の更新や耐震化などには、多額の費用を要することが見込まれ、水道事業の経営は収入・支出両面において厳しい局面を迎えています。

このような中、行政改革行動計画及び水道事業中期経営計画に基づき、浄水場運転管理業務、受付・収納・検針等水道料金関連業務、メーター取替業務、漏水修繕業務の委託化を行うなど経費削減に努め、一定の利益を確保してきました。

今後も、「中期経営計画」を経営の基本とし、公営企業としての経済性の発揮と更なる業務の効率化を図ることによって、市民生活及び企業活動に必要なライフラインとして、「安全で安定的な水道水の供給」に取り組めます。

平成29年度は、①田主丸地区への上水道整備事業、②配水本管の耐震化及びループ化事業、③ビニル製配水管の更新事業など、水道施設の更なる整備拡充に取り組んでいきます。

予 算 規 模	7,774,000	千円
給 水 戸 数	127,277	戸
給 水 量	27,360,000	立方メートル

建設改良事業

(1) 配水管布設工事	8,134	m	555,000	千円
(2) 配水管改良工事	16,612	m	1,150,760	千円

平成29年度下水道事業の概要

久留米市の下水道事業は、昭和42年から建設に着手し、『環境にやさしい安全・安心な下水道事業の展開』という経営理念の下、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除といった下水道の役割を果たすため、整備計画のもとに着実な事業展開を図り、整備を進めてきました。

しかしながら、事業経営を取り巻く環境は、収入・支出両面において厳しい状況となっています。

まず、収入面においては、整備区域の拡大が続く中で、接続戸数が増加し収入の増加が見込まれるものの、節水意識の高まりや節水器具の普及などによる水需要の減少傾向の影響により、今後、収入の根幹をなす下水道使用料の伸びは鈍化、あるいは減少に転ずることも懸念されます。

一方、支出面においては、未普及地域の整備とともに、老朽化が進んでいる下水処理場、管渠等の修繕・更新のほか、自然災害時の下水道機能の確保や浸水被害への対策などが必要であり、これまで以上に多額の支出を要することが見込まれます。また、整備に係る財源の多くを企業債に依存しているため、企業債残高の推移を注視しておく必要があります。

このような事業環境の中、これまでも行政改革行動計画及び下水道事業中期経営計画に基づき下水道接続数の増加、下水道資源の有効利用、処理場業務の委託化への取り組みを行うなど、収入確保と支出抑制に努めています。また、平成26年度からは、地方公営企業法を適用し企業会計を導入することで、事業の「経営成績や財務状況」を明確にし、より一層の経営効率化、財政健全化に取り組んでいます。

今後も、「中期経営計画」を経営の基本として、経営の効率化と公営企業としての経済合理性を図りながら、市民生活に必要なライフラインとしての下水道事業を安定的かつ継続的に運営し、快適な生活環境の提供に取り組めます。

平成29年度は、①計画的な下水道整備、②下水道施設の耐震化、③長寿命化計画に基づいた下水処理場の施設整備、④東櫛原地区浸水対策事業など、普及と施設の老朽化対策のバランスをとりながら着実な事業実施に取り組んでいきます。

予 算 規 模	17,000,000	千円
接 続 戸 数	121,985	戸
処 理 水 量	27,959,000	立方メートル

建設改良事業

(1) 管渠布設工事	33,533	m	4,738,200	千円
(2) 雨水施設工事	一	式	261,400	千円
(3) 浄化センター施設工事	一	式	522,000	千円

